特別な支援を必要とする子どもたち

―学校現場における教育的支援とは―

現在学校現場においては発達障害のある児童生徒など、特別な支援を必要とする子どもたちへの教育的支援の充実が課題として位置づけられています。

本講座では、まず各発達障害の特徴について基礎的な理解を目指します。
次に、講師自身の経験を踏まえながら、学校現場が直面する課題の難しさについてお話しします。
そのうえで、模擬事例をもとに教師や発達障害のある子どもたちに様々な形でかかわる方々に必要とされる支援や連携のあり方と、実際に支援を行う際の留意点について具体的に解説します。

学校現場における実践上の工夫と子どもたちの成長を支えるために必要となる視点について理解を深めることを目指します。

【対面/オンライン】

12.12 土

13:30～15:00

《受講料》3,630円（税込）



《講師》
伊藤 直樹
明治大学文学部専任教授

◀対面型の申込はこちら
（場所：駿河台キャンパス）

※いずれも申込締切は12/2（水）10:00

◀オンライン型の
申込はこちら

今、学校現場が抱えている問題を 教師の働き方 子どもたちへの支援 を切り口に考えます。

教師の働き方は変わるのか

教師をめぐる制度改革のゆくえ

近年、教師の労働環境の過酷さに注目が集まる一方、教員採用試験の倍率低下や教員不足が問題視されています。文部科学省は、種々の施策を展開していますが、その効果は未知数です。なぜ、このような事態に陥ってしまったのでしょうか。そして、教師の働き方を変え、若者たちに教職を志してもらうための諸施策は有効なのでしょうか。

今回の講座では、まず、教師の働き方改革の「本丸」と目されながら、小幅な改正にとどまった給特法について、関連する訴訟や政治・行政の動きを踏まえながら確認していきます。次いで、文科省による制度改革について、主務教諭制度の導入、部活動の地域展開、教員免許法改正を例に、それらが抱える諸課題に検討を加えます。

【対面】

11.21 土

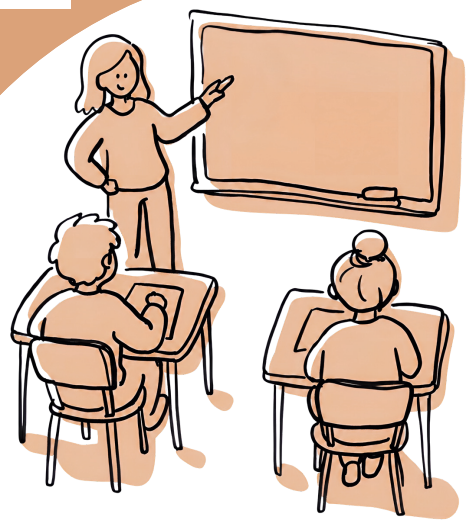
11:00～12:30

《受講料》3,300円（税込）



《講師》
鈴木 雅博
明治大学
情報コミュニケーション学部専任教授

◀申込はこちら
（場所：駿河台キャンパス）
※申込締切は11/11（水）10:00



明治大学リバティアカデミー事務局
〒101-8301
東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン11階
【平日 10：30―19：00／土曜 10：30―15：30(日・祝休業)】
03-3296-4423
academy@mics.meiji.ac.jp